

鳥取県議会には4つの常任委員会があり、定例会中の付託案件の審議に加え、閉会中も継続調査や県内外調査、勉強会などの活動を行っています。

福祉生活病院 常任委員会



◎9月定例会審査結果（議案・陳情）

新型コロナウイルス対策の強化や物価高騰に伴う生活困窮者への支援等を行う一般会計補正予算など5議案について慎重に審査を行った結果、いずれの議案も原案のとおり可決すべきものと決定した。また、靈感商法など悪徳商法の被害の実態解明と対策強化について国に意見書の提出を求める陳情については、既に県及び国で相談対応等を行っていることから「趣旨採択」と決定した。そのほか、陳情1件について、「趣旨採択」と決定した。

◎オンラインで出前県議会を開催（7/29）

「医療的ケア児への支援について」をテーマに医療関係者や県福祉保健部に参加いただき、受入施設不足や人材確保・人材育成などの現状

と課題、今後の取組等について活発な意見交換を行った。

◎県内調査（7/29）

県消費生活センターにおいて、成年年齢引き下げに伴う若者の消費者トラブル防止に向けた取組や市町村と連携した相談支援の状況等について現地調査を行った。



出前県議会での関係者との意見交換

地域づくり県土警察 常任委員会



◎9月定例会審査結果（議案・陳情）

国の全国旅行支援の開始にあわせて実施する本県独自の観光誘客キャンペーン強化事業をはじめ、今年7月に締結した財源協力協定に基づき新たに中国電力から受け入れる拠出金を財源とした島根原子力発電所の原子力防災対策基金の積み立て、コロナ禍と燃料・物価高騰の影響により厳しい経営環境にある鉄道事業者の緊急支援などの一般会計補正予算を含む議案7件について、慎重に審査を行い、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

そのほか、新たに提出された陳情1件について、「不採択」と決定した。

◎県外調査（7/25～7/27）

島根原子力発電所2号機で再稼働に向けた工事計画認可等の審査が行われている状況を踏まえ、原子力規制委員会による審査が先行して行われている宮城県の東北電力女川原子力発電所を訪問し、安全対策の取組について意見交換するなど、現地視察を含めた調査活動を行った。



JR東日本（気仙沼駅）での現地調査

常任委員会活動

総務教育 常任委員会

委員長



常田 賢二
(自民)鳥取市

副委員長



語堂 正範
(自民)東伯郡



福浜 隆宏
(無所属)鳥取市



森 雅幹
(民主)米子市



興治 英夫
(民主)倉吉市



浜崎 晋一
(自民)鳥取市



西川 憲雄
(自民)八頭郡



澤 紀男
(公明)米子市

◎9月定例会審査結果（議案・陳情）

職員の育児休業等に関する条例の一部改正、職員の定年引き上げ等に伴う関係条例の整備に関する条例のほか一般会計補正予算を含む6議案について慎重に審査を行い、いずれの議案も原案のとおり可決すべきものと決定した。そのほか、新たに提出された陳情2件について、「不採択」と決定した。

◎倉吉東高等学校で出前県議会開催（7/13）

コロナ禍においてGIGAスクール構想がいかに進んだのか、ICT（情報通信機器）の活用による学びの変化や深化に係る出前県議会を実施し、生徒や教職員と活発に意見交換を行った。

◎県内外調査（7/13、8/25～26）

今後の部活動改革と教員の働き方改革に向け

た「部活の地域移行」について鹿の助スポーツクラブ及び鳥取市立鹿野学園を、「高校魅力化に向けた取組」について、つわの学びみらい、島根県立津和野高等学校、鳥取県立日野高等学校、地域・教育魅力化プラットフォーム等を訪問し、学校と地域の連携強化のほか、連携を図る機関の重要性について認識を深めた。



津和野高校にてトークフォーカダスを体験

農林水産商工 常任委員会

委員長



松田 正
(自民)米子市

副委員長



西村 弥子
(民主)米子市



山川 智帆
(無所属)米子市



由田 隆
(無所属)倉吉市



山口 雅志
(自民)鳥取市



浜田 妙子
(民主)米子市



中島 規夫
(自民)鳥取市



福田 俊史
(自民)八頭郡



斉木 正一
(自民)米子市

◎9月定例会審査結果（議案）

鳥取県B A. 5対策強化宣言を踏まえてテレワーク等の早期導入支援を盛り込んだ一般会計補正予算を含む議案5件を審査し、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

◎出前県議会（7/28）

「栽培漁業、養殖漁業の現状と課題、今後の発展について」をテーマに、漁協、県栽培漁業協会、関連企業及び行政が一堂に会し、活発な意見交換を行った。

◎県内調査（7/28～7/29）

境港直売センター及び境港高度衛生管理型市場の整備状況、直交集成材のプレカット工場及び活用事例、林業従事者の育成状況等について、施設や実習現場において現地調査を行った。

◎県外調査（8/29～8/30）

農業分野におけるコロナ禍・ウクライナ情勢・円安による燃油・飼料・肥料高騰対策、担い手不足解消をテーマに、農業生産規模が大きい北海道における支援状況、スマート農業の先進事例、後継者対策等の調査を行った。



直交集成材のプレカット工場の視察